

# 「探究の過程」を主体的に発展させる指導の工夫

— 多面的な視点で捉え課題を見付けるためのグループ議論を通して —

特別研修員 総合的な探究の時間 中島 拓郎（高等学校教諭）

生徒の実態

現状は…

探究学習において、生徒が自分たちで「探究の過程」を発展させること、特に「探究の過程」から「探究の過程」へ主体的に繋ぐことは難しい

しかし…

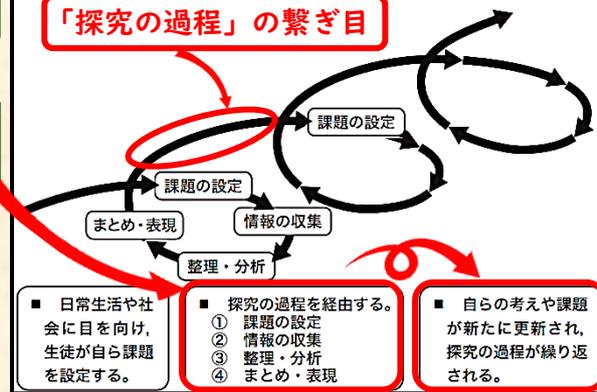
小さな「探究の過程」を発展的に繰り返すことで、大きな「探究の過程」を形成していくことが大切!

「探究の過程」から「探究の過程」への繋ぎ目を作る授業を!

そこで!

探究における生徒の学習の姿

「探究の過程」の繋ぎ目



議論活動を活用し1時間で「探究の過程」の繋ぎ目を作ろう!

授業実践：科学探究Ⅰ「前橋の地方創生」

手立て1

〈授業前半〉  
グループ間交換議論会

課題研究グループを解体し、他研究グループ生徒と少人数議論班を構成各自の研究について発表・意見交換

探究の過程：④ まとめ・表現

その研究内容は果たして「前橋の地方創生」に繋がるだろうか?

「探究の過程」の繋ぎ目

他者の視点を利用しながら、より多面的な意見・疑問点を得る

自分がその研究班ならどうする? もし施策のターゲット層ならどう思う?

この研究をよりよいものにするにはどうすればいいかな…より多くの意見を持ち帰ろう!

こんなことできるんじゃない? こうした方がいいんじゃないかな?

手立て2

〈授業後半〉  
グループ内フィードバック・課題の発見

手立て1にて各自が得た意見・疑問点を、元の研究グループ内に戻って共有さらに、次なる課題について意見交換

探究の過程：① 課題の設定

意見・疑問点についてフィードバックチャートと付箋を活用し、可視化して整理しつつ、自分たちの「次なる課題」に気付く

女性の雇用推進によって企業が得られることと

色々な視点を得られたね

社会側・労働者側だけでなく、企業側の視点も考える必要があった!

やっぱりこれは言われるか…

企業が得られることが分かれば、より研究の説得力も増すはず…

まさかこんなこと言われるとは…

女性の活躍する企業にインタビューしてみよう!!

この意見は意外な上、重要にも感じるね!

次なる「探究の過程」へ!

この点がまずは喫緊の課題だ! 次の課題として取り組んでいこう!

目指す生徒像

探究的な思考をもって、「探究の過程」を主体的に発展させていける人材へ!

次なる「探究の過程」への繋ぎ目ができた!

成果

・他グループとの意見交換等を通じ、自分たちの研究について見直すとともに、他者の力も借りて多面的な視点を得られていた  
・議論を中心とした協働的な活動を通じて、各グループともに今後の課題をきちんと設定することができており、主体的に「探究の過程」を発展させられていた

課題

・このような取組を一度きりの活動で終わりにするのではなく、年間を通して行っていくことで、「探究の過程」が自然と根付くようになり、主体的な探究学習の助けにも繋がる

